

くらしのカレンダー

9/26木 先勝	〔彼岸明け〕 ■停電 午前9時～12時30分 西高山新田の全部・六所の大部分・中西の一部	5土 仏滅	
27金 友引		6日 大安	■秋季消防演習 午前8時 中之島中学校 ④星野(幸)医院(☎66-2103) ⑤金井医院(☎62-0116)
28土 先負	〔十五夜〕 ④山喜医院(☎62-0646) ⑤寺師医院(☎62-0137)	7月 赤口	■停電 午前9時～11時30分 中条新田第2・第3の一部・午前9時～午後1時 中野西部と中野西、横野、稲島の全部・中野中の一部 ■ポリオ生ワクチン 対象者 10月3日に都合の悪かった人 受付時間 午後2時～2時30分 会場 中之島村公民館
29日 仏滅	■心配ごと相談(行政・人権相談も含む) 午後1時～4時 中之島村公民館 〔国勢調査の実施日〕〔交通安全呼びかけデー〕 〔「法の日」週間～7日〕〔全国労働衛生週間～7日〕 〔母子保健強調月間～31日〕〔健康強調月間～31日〕 〔食生活改善普及運動月間～31日〕〔里親月間～31日〕 〔体力づくり強調月間～31日〕〔情報化月間～31日〕 〔高齢者雇用促進月間～31日〕〔都市緑化月間～31日〕 〔製品輸入月間～31日〕〔麻薬・覚せい剤撲滅運動～11月30日〕〔共同募金～12月31日〕	8火 先勝	■心配ごと相談(行政・人権相談も含む) 午後1時～4時 中之島村公民館
30月 大安		9水 友引	〔世界郵便デー〕 □体育の日
10/1火 赤口		10木 先負	■第13回中之島村総合体育祭 柔剣道…中之島中央小体育館・テニス…中之島村テニスコート・バドミントン…上通小体育館・卓球…中之島中体育館 ■献血車来村 午前10時～午後3時 中之島村役場前 ④杏仁堂医院(☎62-0123) ⑤岩崎医院(☎62-1122) 〔交通安全家庭の日〕〔交通安全呼びかけデー〕 〔目の愛護デー〕〔40歳からの健康週間～16日〕 〔全国防犯運動～20日〕〔違反建築防止週間～17日〕 〔金融機関休業日〕
2水 先勝	■1歳6ヵ月児検診 対象者 昭和59年1月～3月生まれ 受付時間 午前9時～9時30分 会場 中之島村公民館 ■I期・第2回三種混合予防接種 対象者 昭和58年1月～6月生まれの幼児・4歳までの未実施幼児 受付時間 午後2時～2時30分 会場 中之島村公民館 〔全国身体障害者スポーツ大会(わかとり大会～31日)〕 ポリオ生ワクチン 対象者 昭和59年7月～昭和60年6月生まれ 受付時間 午後2時～2時30分 会場 中之島村公民館	11金 仏滅	
3木 友引		12土 大安	
4金 先負	■II期・三種混合予防接種 対象者 昭和57年1月～6月生まれの幼児・4歳までの未実施幼児 受付時間 午後2時～2時30分 会場 中之島村公民館	13日 赤口	■第13回中之島村総合体育祭 野球…中之島中央小グラウンド・バレーボール…中之島中央小体育館 ④諸橋医院(☎62-0991) ⑤寺師医院(☎62-0137) 〔行政相談週間～19日〕

◎利用のために
 ④マークは休日在宅当番の内科医 診療時間はいずれも午前9時から午後5時までです。
 ⑤マークは休日在宅当番の外科医 時間外でやむを得ないときは、当番医の変更の有無を役場へ確かめてから受診してください。
 ■マークは行事

広報

昭和60年 9月 No.145

なかのしま

おしらせ版 9月 No.30

合併号

●編集と発行/新潟県中之島村役場企画課 (☎0258-66-2270)



歳時記

十五夜

徒然草に「秋の月は、限りなくめでたきものなり、いつとも月はかくこそあれと、思ひ分たらざらん人は、無下に心うかるべきことなり」とあります。むかしから「秋の月はさやけきを賞で、春の月はおぼろなるを賞つ」といわれているように、月のさやけき、清さは秋がいちばんです。月に月を見る月は多けれど月見る月はこの月の月と、仲秋の名月とよんでいる「十五夜」です。

十五夜というのは、旧暦八月十五日の夜のことで、一年じゅうでこの夜の月がいちばんきれいに美しく見えるとされています。今年(九月二十九日)は仲秋にふさわしく、名月が見られますかどうか、この夜の空模様が気になります。晴れば、ぼっかりとボン

のようなまん丸い月が、あたりを照らして輝きます。ふだん見なれた小さな星は、どこにかくれてしまったのか月の光に圧倒されて、そこへんには見えません。この夜、月の光で針に糸を通せばお裁縫がじょうずになるとか、この夜しぼった糸瓜の水をつけると肌がきれいになる……といったいい伝えもあります。

月の呼び名はいろいろあって、十五夜の月は名月のほかに明月、望月、芋名月といったり、掛け算で「三五夜」ともいいます。この夜、空が曇って見えなければ「無月」。雨が降ったら「雨月」といい、翌日の夜満月より少し遅れて出てくるのを「十六夜」、以後、立待月、寝待月、臥待月、更待月などと呼ばれます。



おもな内容

- ・国勢調査にご協力を ②～⑤
- ・いつまでもお元気で ⑥～⑦
- ・いまよみがえる郷土の先覚池田謙斎 ⑩
- ・甲子園を語る ⑪
- ・交通死亡事故〇・409日でストップ ⑫
- ・村長選挙等の日程決まる ⑭
- ・アンケート調査にご協力を ⑮
- ・児童扶養手当が変わりました ⑯
- ・村民作品展の作品募集中 ⑰
- ・くらしのカレンダー ⑱

表紙説明

一年間の結晶を刈り取る

観測史上最高の真夏日を記録した今年の夏——その夏の陽を十分浴びた稲穂が黄金に捻り、浦原平野は収穫の季節。コンバインの音もかろやかに、一年間の結晶をつぎつぎと刈り取っていました。(九月七日・真野代新田地内で撮影)

国勢調査にご協力を

10月1日全国いっせいに行われます

十月一日、全国いっせいに「国勢調査」が行われます。この調査は、わが国の最も基本的な調査で、大正九年の第一回調査以来、今回で十四回目になります。調査結果は福祉や雇用、教育・住宅など、私たちの暮らしと住みよい環境づくりなどの基礎資料として大いに役立つのです。

九月下旬から、調査員が調査票の配布と記入のお願いにあらがります。その後、調査員が調査票を回収するため再びお伺いします。その間に記入を済ませておいてくださるよう、よろしくご協力をお願いします。

そこで、今月号では、この調査のあらましを紹介します。

国勢調査のしくみ

国内に住むすべての人が、国勢調査の対象となります。そして、その人がふだん住んでいる場所（10月1日現在すでに三か月以上住んでいるか、十月一日の前後を通じて三か月以上におたつて住むことになっているところ）で、世帯ごとにとまどめて、漏れなく重複なく調査されます。

したがって、国籍が日本でなくても調査日現在、日本に常住している外国人ももちろん調査の対象になります。

調査活動は、市町村長の推選に基づいて総務庁長官が任命した、全国で約八十万人の国勢調査員が従事します。なお、今回の調査では、全国で約一



億二千万人、約三千八百万世帯が対象となると見込まれています。

総務庁統計局——都道府県——市町村——国勢調査指導員——国勢調査員——各世帯

調査票の配布・回収

九月二十四日(火)～十月七日(月)

調査日 十月一日(火)

調査することごとと記入方法

今回の調査の調査事項と、調査票の記入方法は、次のとおりです。

〔調査事項〕

●世帯の一人一人について
氏名、男女の別、出生の年月、世帯主との続柄、配偶の関係、国籍、就業状態、所属の事業所の名称および事業の種類、仕事の種類、従業上の

地位（勤めか自営かの区別）、従業地または通学地の十一項目

●世帯について
世帯の種類、世帯員の数、住居の種類、居住室の数、居住室の畳数、住居の建て方の六項目

これら十七の調査項目は、人口に関する最も基本的な事項であり、①結果の必要性②国際的な要請③過去の調査との連続性——などを総合的に判断して決められました。

〔調査票の記入方法〕

調査票は、マークシート方式となっております。マークシート方式は昭和四十年の国勢調査から採用されたものですが、これまでの記述方式と違って、集計期間が大幅に短縮され、結果がより早く公表されるようになりました。

マークシート方式は、調査票を直接「光学式マーク

読取装置(OMR)にかけ、調査票のマークだけを読み取るという機械処理の方法なので、取り扱いには次のような注意が必要です。

- ◎調査票は、汚れたり、折ったり、丸めたりしないでください。
- ◎調査票の記入は必ず黒鉛筆を使い、間違えたときは消しゴムできれいに消しましょう。
- ◎マークは、□に太く、濃く、わくいっぱいに記入してください。

今回の調査の意義

- 今回の調査の意義として、次のようなことが挙げられます。
- (1) 人口が急速に高齢化し、本格的な高齢化社会が到来するといわれる中で、高齢者の就業状況、地域分布、居住状況などが明らかになります。
 - (2) 最近、人口移動の状況が複雑になってきたといわれていますが、人口が地域的にどのように分布しているかが明らかになります。
 - (3) 科学技術、サービス経済化の進展などにより、産業構造、職業構造が大きく変化しているといわれていますが、この実態も明らかになります。
 - (4) 通勤・通学の状態、世帯の居住状況など、生活に密着した問題も明らかになります。

マークシートで注意すること



悪いマークの例
× 黒鉛筆を使用
× 太く濃く
× 曲げる
× ぬらす
× 異物を付着させる

良いマークの例
○ 黒鉛筆を使用
× 太く濃く

昭和六十年国勢調査 中之島村調査員

(敬称略)

調査区に含まれる行政区	調査員氏名
中之島第一 (その一)	大竹 重夫
中之島第二 (その二)	野本 正臣
中之島第三 (その三)	堀 勇
中之島第四	稲庭 武
中之島第五	大竹 国雄
中之島第六	大竹 武枝
中之島第七 (その一)	堀 順昭
中之島第七 (その二)	大竹 博
中之島第七 (その三)	浅野 正治
中之島第七 (その四)	大竹 信一
中之島第七 (その五)	大橋 豊作
中之島第七 (その六)	石田 貞治
中之島第七 (その七)	齊藤 栄一郎
中之島第七 (その八)	中沢 久衛
中之島第七 (その九)	灰島 新田・五百刈
中之島第七 (その一〇)	高橋 利雄
中之島第七 (その一一)	高橋 利衛
中之島第七 (その一二)	渡辺 啓典
中之島第七 (その一三)	若月 信行
中之島第七 (その一四)	丸山 継弘
中之島第七 (その一五)	丸山 誠
中之島第七 (その一六)	田辺 良太
中之島第七 (その一七)	今井 久市

横山	葦沢 惠英智
大保・品之木	鈴木 清司
島田・関根	梅沢 昭治
長呂・宮内下村	中島 督士男
並木新田・宮内	真野 君男
中野東	高野 尚一
中野中	浅野 泰輔
横野・稲島	渋谷 賢一
中野西	中島 達男
興野・狐興野	藤塚 治
末宝・宮内丁	山田 善継
福原	池田 守明
中条第一	原 銃之助
中条第二	吉野 義雄
中条第三	狩野 和雄
中条第四	佐藤 和雄
中条第五	林 堅治
中条第六	桑原 佐久一
真野代新田	間島 利明
中条新田第一	齋藤 徹
中条新田第二	吉田 登
中条新田第三	中島 厚
下沼新田 (その一)	松井 朝次
下沼新田 (その二)	若月 一義
下沼新田 (その三)	大倉 憲一
西野・西野新田	河内 武
六所・西高山新田	国島 一雄
赤沼	長谷川 一郎
大沼新田	葦沢 則雄



国勢調査は 指定統計第1号

国が行う重要な統計調査は、そのほとんどが「統計法」の規定に基づく指定統計調査として実施されています。国勢調査はその第1号として誕生しました。

日本に居住するすべての人を対象にした国勢調査は、いろいろな面で「統計法」の規制を受けています。それは、調査する人にも調査される人にも適用されるものです。調査を受けるすべての人は申告が義務づけられています。また、調査する人には次のような義務が課せられています。

例えば、調査員はじめ調査にたずさわる人が、調査の結果を他にもらすなど統計法の規定に違反すると罰則が適用されます。また調査票を統計づくり以外に使用することも固く禁じられています。そのほか、調査結果をすみやかに公表することも規定されています。

この「統計法」のほかにも、国勢調査令と「国勢調査施行規則」によって、国勢調査を実施するために必要なことがらを定めています。



新潟県では、昭和六十年十月一日に国勢調査が実施されるに当たり、同調査に対する県民の関心を高めるとともに、その理解と協力を得るため、新潟県予想人口を次により懸賞募集いたしますので、ふるって応募してください。

- ① 「国勢調査の新潟県人口予想」と記入する。
- ② 数字は算用数字ではっきり書くこと。
- ③ 住所、氏名、性別、年齢および職業（在学中の者は学校名と学年）を明記すること。

昭和六十年十一月下旬に、県が公表する人口概数に一致したものを特賞とし、最も近いものから順次、賞を決定します。ただし、同一のものであった場合は抽選によります。なお、入賞者

には文書により個人通知します。
* * *
〈参考〉 新潟県の人口のあゆみ
▽昭和五十年十月一日 国勢調査人口 二百三十九万一千九百三十八人
▽昭和五十五年十月一日 国勢調査人口 二百四十五万一千三百五十七人
▽昭和五十九年十月一日 新潟県推計人口 二百四十七万五百五十人

懸賞募集

新潟県の人口は？

入する。

- 〇一等賞 三万円 一人
- 〇二等賞 一万円 二人
- 〇三等賞 記念品 三十人

中之島村の予想人口も 懸賞募集しています

締切日が迫っています。応募方法等詳しくは、本紙八月号の七ページに掲載してありますので、よくお読みの上、応募してください。

(5) 国勢調査は、世界の一九〇を超える国・地域で実施されています。国勢調査で得られる統計を、他の国の統計と比べることによって、日本の姿がより明らかになります。

結果の公表と利用

国勢調査の調査票は、市区町村、都道府県を通じて総務庁統計センターに集められ、大型の電子計算機で集計され統計が作られます。この結果は、国や地方公共団体をはじめ、あらゆる方面で利用されることになります。

〔結果の公表〕

今回の国勢調査では、母子世帯、父子世帯、高齢者世帯の統計の充実が図られています。調査結果は次のとおり公表される予定です。

◎昭和六十年十二月——全国・都道府県・市区町村ごとの男女別人口の速報を公表

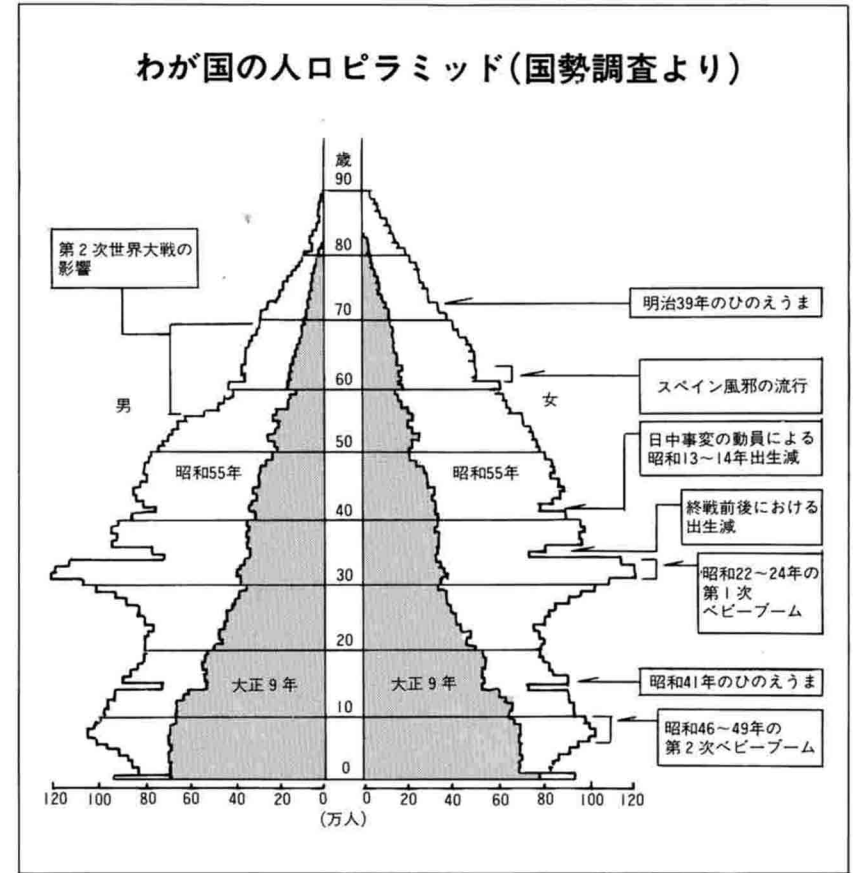
◎昭和六十一年五月——抽出集計により、主要結果を速報として公表

◎その後、基本的な結果を集計が完了したつど公表

〔結果の利用〕

国勢調査の結果は、各種の法令、国や地方公共団体の行政、人口研究など

わが国の人口ピラミッド(国勢調査より)



各方面で広く利用されますが、その主な利用例を紹介します。

- ◎地方議会の議員定数の決定、地方交付金の算定基準などの利用
- ◎国や地方公共団体の行財政などにおける利用、将来人口の推計、生命表の計算などの人口学的利用
- ◎高齢者、母子(父子)世帯などの結果により、社会福祉対策に利用
- ◎経済計画、住宅建設計画、交通計画などに利用
- ◎青少年対策、教育施策などに利用
- ◎大学、研究機関での研究に利用

このように、幅広く利用される国勢調査の重要性をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

夜間人口と昼間人口

国勢調査は、ふだん住んでいる場所で調査します。この結果による地域別人口は「夜間人口」と呼ばれています。

ところが最近のように職場と住まいが離れ、通勤者が多くなると、「夜間人口」だけでは各種の行政や下水道計画などの地域整備計画の資料としては不十分で、昼間そこで活動する人口等の資料も必要となります。そこで、国勢調査の調査事項

に「従業地・通学地」を設け、この調査結果に基づいて、通勤・通学による流出・流入人口を加減しておおよその「昼間人口」を算出しています。算出方法は、次のとおりです。

$$A \text{市の昼間人口} = A \text{市の夜間人口} - A \text{市に住んでいて} A \text{市以外に通勤通学する人口(流出)} + A \text{市以外に住んでいて} A \text{市に通勤通学する人口(流入)}$$

いしまおむね

村一番の長寿は九十六歳の小川キクさん(中野中)

今年六月二十八日に、厚生省が発表した日本人の平均寿命は、男性七十四・五四歳、女性八十・一八歳で、日本人女性の平均寿命が世界ではじめて八十歳をこえました。また、わが国の総人口の一〇・一%が六十五歳以上のお年寄り、世界一の長寿国となつてい

ます。この長寿社会をいつまでも元気で過ごすには——お年寄りののんびりした動作の中には、これまでの人生で培ってきた様々な経験や知恵がいつぱいつまっています。体の自由のきく範囲でそれらの経験を生かし、技術を伝えていくことが老け込むことを防ぎ、更には「心の張り」や若さを保つこと



男性の最長寿者 小黒興文治さん

につながらる秘けつと言えましょう。ところで、本村では六十五歳以上のお年寄りは千七百六十八人(今年の四月一日現在)で、総人口の一五・二%を占め、全国平均より五・一ポイント、県平均(二二・七%)よりも二・五ポイント上回っており、ひと足早い高齢化社会へと進んでいます。

明治三十三年九月十五日以前に生まれた、満八十五歳以上のお年寄りの方を「すもう」の番付表にならって「中之島村長寿者番付」(次のページ)を作りましたのでご覧ください。

年六月十三日生まれ)で、今年九十六歳。一方、男性の最長寿者には小黒興文治さん(九十三歳・中条東)が、それぞれ昨年引き続きなられています。写真をご覧のとおり、お二人ともまだまだお元気で、記録を更新するこ

とが期待されます。

なお、今年の満八十五歳以上の方は百一名(男性三十四名・女性六十七名)で、その年齢別・男女別人数の内訳は次のとおりです。

八十六歳	男十一名 女十三名	計二十二名
八十七歳	男三名 女六名	計九名
八十八歳	男二名 女四名	計六名
八十九歳	男一名 女十名	計十一名
九十歳	男一名 女五名	計六名
九十一歳	男二名 女四名	計六名
九十二歳	男三名 女二名	計五名
九十三歳	男二名 女四名	計六名
九十四歳	男一名 女一名	計二名

長寿を祝う

敬老の日の九月十五日、今年度八十八歳(米寿)の八名の方を村長が一人ひとり表敬訪問して、村と県からのお祝いの品を手渡し、長寿を祝いました。

該当者は、明治三十年四月一日から明治三十一年三月三十一日までに出生された次の方々です。・今泉トキさん・上村ミヨさん・河内武一さん・浅野ヨシさん・本間キクさん・高野セキさん・星野ヨセさん・小畑新一さん



お祝い品を受ける河内武一さん

中之島村長寿者番付

中之島村 (年齢は九月十五日現在・敬語略)

大 関 中条東 小黒興文治(93)	大 関 中之島第三 岩崎 トヨ(93)	関 脇 西 羽賀 フイ(93)	鶴ヶ曾根 栗林 竹野(90)	中之島第五 上村 ミヨ(88)	赤 沼 土田 ハル(86)	大 保 鈴木 ヨエ(85)
中 西 羽賀 九作(92)	中之島第二 荒川 ソメ(92)	大 呂 久保 タイ(89)	大 沼新田 葦澤 トキ(89)	中之島第六 本間 キク(87)	大 堀 熊太郎(86)	中条第二 西沢 角市(85)
中之島第一 池之島 丸山 トヨ(91)	真野代新田 深谷 弥平(91)	長 丸 山 久保 キヨ(89)	大 口 丸山 キヨ(89)	福 原 杉林 リヨ(87)	中之島第七 大崎 譲吉(86)	興 野 河内 ヨシ(85)
中 野 西 山田 マキ(91)	中之島第五 浅野 ミト(89)	池之島 丸山 庄吉(87)	下 沼新田 齋藤 永吉(86)	六 所 片桐 フジ(86)	中野東 古川 ケン(85)	中野東 古川 ケン(85)
中 条第一 原 ミサ(90)	中之島第一 吉田由太郎(86)	大 口 塩入 キヨ(86)	中 条第一 清水 カネ(86)	中 条第一 齋藤 トキ(86)	真野代新田 渡辺 サグ(85)	真野代新田 渡辺 サグ(85)
中 条第一 中島 ノキ(90)	西野新田 今泉 トキ(88)	福 島 荒川 ハル(88)	大 保 鈴木 順造(86)	中 条第二 小坂井ツマ(86)	中之島第一 野本 金次(85)	中之島第一 野本 金次(85)
中 条第一 中島 ノキ(90)	西野新田 今泉 トキ(88)	福 島 荒川 ハル(88)	大 保 鈴木 順造(86)	中 条第二 小坂井ツマ(86)	中之島第一 野本 金次(85)	中之島第一 野本 金次(85)
中 条第一 中島 ノキ(90)	西野新田 今泉 トキ(88)	福 島 荒川 ハル(88)	大 保 鈴木 順造(86)	中 条第二 小坂井ツマ(86)	中之島第一 野本 金次(85)	中之島第一 野本 金次(85)

大 関 中野東 吉村治郎作(93)	大 関 真野代新田 齋藤 サキ(93)	関 脇 大 口 塩入 フト(93)	中 条東 中村 友平(90)	中之島第五 大久保キク(86)	島 田 石川 仁作(85)
興 野 大野 富吉(92)	中之島第二 吉田 ヨセ(92)	大 口 大野 富吉(92)	中 条第一 山崎 マセ(89)	中之島第六 高野 タヲ(86)	六 所 長谷川カウ(85)
中 野 西 山田 マキ(91)	中之島第五 久次(92)	中 野 西 山田 マキ(91)	中之島第七 大竹 キミ(89)	大 保 星野 ヨセ(87)	福 原 佐々木ヤイ(85)
中 野 西 山田 マキ(91)	中之島第五 久次(92)	中 野 西 山田 マキ(91)	中之島第一 吉田 俊策(89)	中之島第一 小畑 新一(87)	大 保 古西 専吉(85)
中 野 西 山田 マキ(91)	中之島第五 久次(92)	中 野 西 山田 マキ(91)	中之島第五 大竹 キク(89)	下 沼新田 中島 リツ(86)	中野東 小野 タセ(85)
中 野 西 山田 マキ(91)	中之島第五 久次(92)	中 野 西 山田 マキ(91)	中之島第三 池上 ヤウ(89)	西 高 山 両田 カウ(86)	小 沼 新田 皆川 トノ(85)
中 野 西 山田 マキ(91)	中之島第三 池上 ヤウ(89)	中 野 西 山田 マキ(91)	中之島第一 豊市 ヒデ(88)	大 口 佐藤 ミヨ(86)	真野代新田 吉田 義隆(85)
中 野 西 山田 マキ(91)	中之島第一 豊市 ヒデ(88)	中 野 西 山田 マキ(91)	中之島第一 豊市 ヒデ(88)	大 口 佐藤 ミヨ(86)	真野代新田 吉田 義隆(85)
中 野 西 山田 マキ(91)	中之島第一 豊市 ヒデ(88)	中 野 西 山田 マキ(91)	中之島第一 豊市 ヒデ(88)	大 口 佐藤 ミヨ(86)	真野代新田 吉田 義隆(85)



郡老人福祉大会

8月27日、郡内4町村の老人250名が中之島中央小に集い、第4回目の福祉大会を開催。午前中は式典が、午後からは各町村の代表者による芸能発表会が行われ、楽しいひとときを過ごしていました。



燈籠押し合い

100年の伝統を持つ中之島諏訪神社の燈籠押し合い。今年も8月25日の夜、それぞれに趣向を凝らした七基の燈籠が、7町内の若連中約350名の手によって担がれ、結び合い、押し合いながら、旧国道8号線を1時間かけて力強く練り歩きました。

お年寄りを招待

「敬老の日」を前にした9月13日、中之島保育所では同所に通う幼児のおじいさん、おばあさんを招待し、手作りのペンダントを贈ったり、玉入れなどを行って、楽しく過ごしました。



「トランスポ'85新潟」をPR
十月二日の関越自動車道全線開通を記念して、九月二十七日から開催される「トランスポ'85新潟」。そのPRを兼ねて、キャンペーンギャル二人が九月十一日、役場を表敬訪問しました。



早朝マラソン

8月18日に開催された恒例の早朝マラソン。当日は約130名の村民が参加し、朝のさわやかな空気を満喫しながらマイペースで走っていました。

上通公民分館完成

上通地区民待望の公民分館が、上通小学校前にこのほど完成。皆さんの「茶の間」として、その活用が大いに期待されます。



わが村の未来

成人を祝う



去る8月15日、中之島中央小体育館において開催された「第36回成人式」。今年度は169名の該当者のうち136名が出席し、村関係者から祝福を受けて大人の仲間入りをしました。なお、新成人を代表して、深谷幸夫さん（真野代新田・写真左上）と大倉奈緒子さん（西野・写真右上）の2人が力強く誓いの言葉を述べました。



◎期日/十月十日(体育の日)
◎時間/午前十時から午後三時まで
◎会場/中之島村役場前

あなたに頼るしかない
「献血」にご協力を!!
移動採血車「ゆうあい号」来村

三種混合(百日咳・ジフテ リア・破傷風) 予防接種を実施します

- 期日および対象者
 - ・10月2日(水)……S58・1・1～S58・6・30生まれの幼児、4歳児までの未実施幼児
 - ・10月4日(金)……S57・1・1～S57・6・30生まれの幼児、4歳児までの未実施幼児
- ※都合のよい方に受けられてもよろしいです。
- 時間/午後2時～2時30分
- 会場/中之島村公民館
- 持ち物/母子手帳・問診票(必ず記入を)

ポリオ(小児マヒ) 生ワクチンを実施します

- 対象者/S59・7・1～S60・6・30生まれの乳幼児、未実施の乳幼児
- 日時
 - 10月3日(水) 午後2時～2時30分
 - 10月7日(月) 午後2時～2時30分
 (10月3日に都合の悪い人を対象)
- 会場/中之島村公民館
- 持ち物/母子手帳・問診票(必ず記入を)
- ※このワクチンは、半年の間隔で2回飲んで完了です。



たぐい味工事

—入札結果から—

場所	工事名	工事費	工事業者名	完成年月日
中之島第1	中之島分館改造工事	365萬	原田工務店	S60.10.25
下沼新田	道路改良工事	625萬	丸寅建設機	S60.12.12
中条新田	道路改良工事	600萬	南石高組	S60.12.22
中野東	用地測量委託	68萬	旭工務店測量設計事務所	S60.10.26

いまよみがえる 郷土の先覚 池田謙齋

この春、村に明治・大正天皇の「御夜」が寄贈されて話題になりましたが、そのうちの明治天皇の「御衣」を贈られた池田謙齋（一八四一〜一九一八年・入沢達吉は甥）が、本村西野の出身であり、日本の医学博士第一号であることはほとんど知られていませんでした。

ところが、その「御衣」が村に寄贈された頃から、池田謙齋に関する数少ない資料が集まり始め、更に、「御衣」を寄贈された入沢ムラさん

（分水町在住・謙齋の弟茂の孫）方に残されていた、謙齋の古い写真を借用して復元できるなど、没後六十七年目にして、その人物像がようやくわかりかけてきました。

そこで、これまでの資料等でわかった池田謙齋の「よこがお」を、年表風にして紹介しますのでご覧ください。（資料が整いしだい、追って紹介していきたいと思えます）

- ・天保十二年十一月一日、入沢健蔵の二男として生まれる。幼名主助。



五十五歳のときの謙齋

晩年の謙齋

- ・安政五年、十七歳の時、医学を学んでいた兄（恭平）を頼って上京。
- ・文久二年、二十一歳の時、緒方洪庵の養子となり（形の上で）、更に、池田玄仲の養子となる。
- ・元治元年（一八六四）慶応二年（一八六六）、長崎で遊学。
- ・明治三年、同九年、プロシヤのベルリン大学へ留学。
- ・明治九年、宮内省御用掛待医を拝命
- ・明治十年、東京大学医学部総理に就任
- ・明治十九年、宮内省待医局長官を拝命
- ・明治二十一年、日本最初の医学博士の称号を受ける。（四十七歳）
- ・明治三十年、陸軍二等軍医正となる
- ・明治三十一年、男爵を授けられる
- ・明治三十五年、宮中顧問官を拝命
- ・大正七年五月一日没す。（七十七歳）



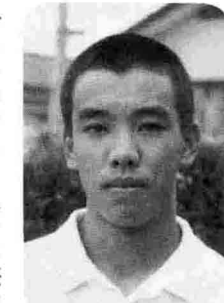
甲子園を語る

本紙八月号の「カメラ散歩」で紹介しましたが、第六十七回全国高校野球選手権大会に、新潟県代表として出場した中越高校（大会四日目（八月十二日）の第二試合で、香川県代表の志度商と対戦し、延長戦に入る粘りを見せましたが、延長十回六―四で惜敗―その正選手のうち、主将で三塁手の本間保君（中条第二）と右翼手の高橋裕一君（中之島第一）が本村出身であり、また、本村からはじめの甲子園出場者でした。そこで、二人から甲子園



本間 保君

球場の芝生の手入れが行き届いているなあと感じましたが、とにかく今は、主将という大任を果たせてほしいところですね。そして、大好きな野球であこがれの甲子園に行けた自分がないへんラッキーであり、すばらしい体験ができたことに感謝しています。今後は野球を続けたいので、できれば野球を続けられ



高橋裕一君

グラウンドはきれいに整地されていたが、思ったより狭く感じました。試合中は、白球だけに神経が集中しているの、甲子園という意識はあまりなく、普段の野球ができたかと思っています。そして、中越高校に入ってから、学生時代のよき思い出ができたことを喜んでます。今後は就職の予定ですが、社会人野球程度は続けていきたいと思っています。

の印象などを語ってもらいましたので、紹介します。

る会社に就職したいと考えています。

無憂苑斎場火葬の 受付時間を変更

無憂苑斎場では、10月1日から火葬の受付時間を次のとおり変更いたします。

- ◎第1件目受付 午前10時
- ◎第2件目受付 午前11時30分
- ◎第3件目受付 午後1時30分
- ◎第4件目受付 午後3時

なお、上記4件の受付を原則としますが、ご希望の方には午前8時30分の受付変更を認めます。

犬の登録と狂犬病予防注射

- ・対象／4月に受けられなかった犬および生後91日以上の子犬
- ・期 日／10月17日(木)
- ・時 間／午後3時～4時
- ・経 費／4,700円
- ・持ち物／印鑑・愛犬手帳



10月17日(木)は 使用済み乾電池の 収集日です

中の見えるビニール袋に「使用済み乾電池」を入れ、当日の午前8時までにゴミステーションへ出してください。

カギかけは家族みんなの合言葉

10月11日～20日 全国防犯運動

調停相談会のご案内

交通事故や不動産に関するもの、あるいは金銭の貸し借りや相続についてもめごとなど、いろいろなめごとでお困りの方は、次により調停相談会（無料・秘密厳守）を開催いたしますのでご利用ください。

ただし、現に裁判所に係属している訴訟や調停事件などについての相談はお断りします。

- ▽期 日／十月十八日(金)
- ▽時 間／午前十時から午後三時まで
- ▽会 場／長岡市西神田町二丁目三十一番地「長岡自治会館」

▽相談担当者／新潟地方裁判所および家庭裁判所所属調停委員

行政・法律・人権の 合同相談所を開設

今年も十月十三日(日)から十九日(土)まで「秋の行政相談週間」が実施されますが、その事業の一環として、次により行政・法律・人権の合同相談所を開設いたします。

日常生活で行政への苦情や要望、意見をお持ちの方、あるいはいろいろな問題でお悩みの方は、どうぞこの機会をご利用ください。

相談は無料で、秘密は守られます。

- ◎期 日／十月十五日(火)
- ◎時 間／午前十時から午後三時まで
- ◎会 場／中之島村公民館視聴覚室
- ◎相談員／行政監察局員・行政相談委員・人権擁護委員・法務局職員

最近、子どもの間で、非常に陰湿・執拗な方法で弱い子をいじめられる事件が数多く起きており、いじめられる子の心に取り返しつかない傷を残すなど、大きな社会問題となっています。

法務局と人権擁護委員は、人権擁護の観点から、この「いじめ」の問題の解消に向けて積極的な取り組みを行っていますので、「いじめ」についてお困りの方は、ぜひご相談ください。

9月の交通安全キャンペーン

お年寄りを
交通事故から
守りましょう



お年寄りの交通安全意識の高揚と、お年寄りを取りまく交通環境の整備を図り、みんなの暖かい手と心で地域からお年寄りの交通事故をなくしましょう。

また、お年寄りは自らが交通事故に遭わないよう、注意して行動しましょう。

＝お年寄りの交通安全五則＝

- ①外出したときは、明るいうちに帰宅しよう。
- ②歩道のある道路では必ず歩道を、歩道のない道路では右はしを歩こう。
- ③道路を横断するとき、右・左の安全を確かめて、無理をしないで渡ろう。
- ④踏切では必ず一度止まって、右・左の安全を確かめよう。
- ⑤自転車で右へ曲がるときには、一度止まって右うしろの安全を確かめよう。

期間

九月二十一日から十日間、全国いっせいに「秋の全国交通安全運動」が実施されています。この機会に、それぞれの立場から安全運動に参加し、交通事故の防止に一層の努力をしましょう。

目的

この運動は、広く県民に交通安全思想・交通道徳を普及徹底し、正しい交通ルールとマナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とします。

＊ これからは日没が早いので、夜間

＊ 交通事故防止



着用しないと高速道路では処罰点数1点が付きます。



秋の全国交通安全運動

九月二十一日(土)～九月三十日(月)

九月二十一日(土)から九月三十日(月)までの十日間

スローガン

あせらずに ゆずるやさしさ 待つゆとり

運動の重点

- 一、シートベルトの正しい着用の徹底
- 二、若年運転者の交通事故防止
- 三、歩行者および自転車利用者の交通事故防止

交通死亡事故〇・
目標1,000日運動
409日でストップ

最近、村内では交通事故が多発し、先月三十一日には、とうとう痛ましい死亡事故が発生してしまいました。

すでに「緊急速報」等でご承知のとおり、八月三十一日午後十一時三十分頃、真野代新田地内の県道上で、自動車(二五〇cc)がカーブを曲がりきれずガードレールに激突し、同乗の少年(十七歳)が犠牲となった、死亡事故がそれです。

また、このような大事故にならないまでも、八月に入ってから交通事故が多発しており、八月末日までの一カ月に件数十件(去年同期二件)、傷者

数十二名(同一名)を数え、今年一月からの累計では二十八件、三十一名と、すでに昨年一年間の数字(件数二十七件、傷者数三十名)を上回るなど、楽観を許さない情勢となっています。

なお、この死亡事故の発生により、本村が昨年七月十九日から掲げていた「交通死亡事故〇・目標一、〇〇〇日運動」も、四〇九日をもってストップしました。しかし、これにくじけることなく、死亡事故の発生した翌日の九月一日から、また新たに交通死亡事故の撲滅をめざして、「交通死亡事故〇・目標一、〇〇〇日運動」を再開しました。

運転者はもちろんのこと、歩行者・自転車乗りの方も交通ルールをよく守り、村内から悲惨な交通事故が発生しないよう、一層の交通安全をお願いします。

北中学校同窓会が「交通事故防止講習会を開催」



九月十三日の夜、この死亡事故と八月十二日に中野地内の県道で発生



講習会では、57年度の卒業生を代表して中村慶太郎君が誓いの言葉を述べました。

《村内交通事故発生状況》

区分	件数		死者		傷者	
	8月中	累計	8月中	累計	8月中	累計
60年	10	28	1	1	12	31
59年	2	20	1	1	2	22
比較増減	+8	+8	±0	±0	+10	+9

死亡事故〇 連続15日(％現在)

した二輪車の暴走による事故が、いずれも北中学校の校区内で、しかも北中学校を卒業した少年によって起きていることから、事態を重視した北中学校同窓会(会長樋山恭平さん)では、二輪車に乗る機会の多い五十七年度および五十八年度の卒業生とその父兄同伴による「交通事故防止講習会」を同校体育館で開催し、交通安全の励行を呼びかけました。

ご利用ください

県の交通事故
無料相談所

◎県が実施している無料の交通事故相談所で、どなたでも利用できます。

◎専門の相談員が適切なアドバイスをするほか、顧問弁護士による相談日も設けられています。

◎開設場所等は次のとおりです。

常設相談所

◎新潟相談所 県庁行政庁舎一階
☎〇二五二―二三三―五五一―

◎長岡相談所 長岡総合庁舎一階
☎〇二五八―三八―二六六五

◎上越相談所
☎〇二五五―二五―二二二―

《相談時間》
◎平日/午前九時～午後四時
◎土曜日/午前九時～正午
(日曜・祝日は休みです)

《顧問弁護士による相談》
◎新潟相談所

◎相談日/毎月第四・第五月曜日
◎時間/午後一時～午後三時

◎長岡相談所および上越相談所

◎相談日/毎月第二土曜日
◎時間/午前九時～正午

◎移動相談所(当村から一番近い相談所のみ掲載します)
◎三条市役所

◎相談日/毎月第一・第三火曜日
◎時間/午前十時～午後三時

より適正な相談をするため、「交通事故証明書」を見せていただきながら相談に応じたいと思いますので、忘れずに持参してください。



シートベルトに
ヘルメット
しめて安心
かぶって安心

～みんなが習慣にしましょう～

村長選挙 村議会議員補欠選挙 日程決まる

十一月十五日をもって、任期満了となる中之島村長選挙の日程が決まりました。また、一名欠員となっており、村議会議員の補欠選挙も同時に行われることになりました。なお、立候補予定者に対する説明会は十月十一日の予定です。

〔選挙日程〕

- 告示日 十月二十二日(火)
- 投票日 十月二十七日(日)
- 選挙人名簿の基準日・登録日 十月二十一日(月)
- 選挙人名簿の縦覧期間

十月二十二日～二十四日(三日間) 縦覧場所 中之島村役場
※選挙に関するおたずねは、中之島村選挙管理委員会(☎六六二〇〇二)へ。

昭和60年 選挙人名簿定時登録者数

(S60.9.1現在・単位:人)

投票区	男	女	計
1 中之島	910	962	1,872
2 上通	602	629	1,231
3 中通	433	460	893
4 中野	596	672	1,268
5 中条	580	596	1,176
6 信条	637	681	1,318
7 三沼	155	160	315
8 西所	218	224	442
計	4,131	4,384	8,515

アンケート調査にご協力を!!

村議会では、議員(議員)活動および議員定数等について、広く住民の皆さんからご意見を聞くため、「議会(議員)活動および議員定数に関するアンケート調査」を実施することになりました。

対象者は、選挙人名簿からおおむね一〇%の方を無作為に抽出し、郵送官製はがきにより回答してもらいます。調査の対象となられた方には、十月初旬にアンケートをお届けしますので、ご理解・ご協力をお願いします。



村民のおなご ふるって出品してあげよう

第12回 村民作品展

今年度も昨年度と同様、村民祭(11月10日(日)を中心)に実施(予定)事業の一環として「村民作品展」を開催します。作品の募集要領等は次のとおりですので、村民のみなさんふるって出品してください。

〔展示会場〕 中之島村公民館講堂
〔種目〕 日本画・洋画・彫刻・工芸・書道・写真・色紙(短冊含む)とする
〔規定〕 額もの(洋画、日本画、書道など) / 60号までの大きさとし、各種目とも一人2点以内とする。

▼軸もの(書道、日本画など) / 全紙までの大きさとし、一人2点以内とする。なお、表装は仮巻以上の表装及び額装とする。
▼写真 / 半切(32cm×43cm)までの大きさとし、一人2点以内。額入れまたはパネルとする。

▼工芸 / 大きさは自由とし、一人4点以内。ただし、こわれやすいもの、特に大きいものなどについては事務局へ連絡すること。

〔制作期間〕 昭和60年1月から同年10月までに、制作した作品であること。



～母子家庭の皆さんへ～ 児童扶養手当が 変わりました

父母の離婚などで、父親の扶養を受けられない十八歳未満の子供を持つ母親や養育者に対して支給される「児童扶養手当」の額が、八月一日から受給者の所得に応じて二段階になり、所得制限で全額支給停止も設けられました。

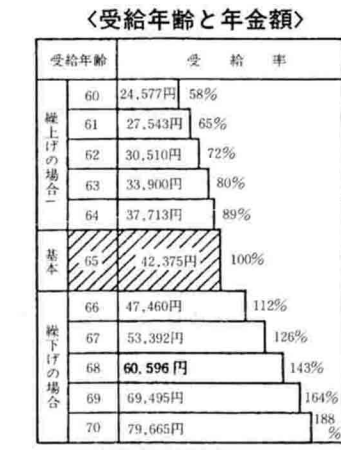
・全額支給の場合
第一子……月額三万三千元
・減額支給(一部停止)の場合
第一子……月額二万二千元
※第二子目については五千元、第三子目以降については二千元のそれぞれの月額加算額は変更ありません。
* * *
なお、所得により支給停止や減額になった方に対しては、「児童扶養資金」の貸し付け制度が創設されましたので、ご相談ください。
詳しくは、住民福祉課福祉係(☎六六二二〇一)へお問い合わせを。

年金コーナー

得か?繰上げ請求

より高い年金をより長く

ん。よく考えて!!
請求するのはあなたです。



婦人講座開催のご案内

- 期 日 / 10月20日(日)
- 時 間 / 午後1時30分～午後3時30分
- 場 所 / 中之島村公民館
- 内 容 / 「テッシュペーパーボックスの製作(和紙細工)」
- 講 師 / 渡辺欣子殿(中之島村農協生活指導員)
- 用意するもの / ものさし・はさみ・目打ち
- 参加費 / 500円
- 申込期限 / 10月14日(月)
- 申込先 / ・講座生は地区委員に連絡ください。
・講座生以外の方で参加を希望される方は、中之島村公民館(☎66-3242)に申し込みください。



〔申込期限〕 10月19日(火)
〔申込先〕 中之島村公民館(申込書は中之島村公民館にあります。また、下図の様式を白紙に記入して申し込まれても可)
〔その他〕
(1)作品の搬入は11月2日まで。また、搬出は11月13日に出品者が行う。
(2)出品作品についての表彰はしない。
(3)展示中の作品は、主催者において管理するが、不可抗力による損害については責任を負わない。
(4)昭和60年1月から同年10月までに、各地で開催された作品展で、村民の入選作についての「特別出品コーナー」を設けますのでご協力ください。

〈申込書の様式〉

村民作品展出品申込書

住所 氏名
電話 電話番号

下記のとおり出品いたします

種目	点数	題名

詳しいことについては、中之島村公民館(☎66-3242)へお問い合わせください。

＝押切駅旅行会から＝

団体旅行のご案内

押切駅旅行会では、次のとおり団体旅行を計画し、広く参加者募集しています。申し込みおよび詳細については、いずれも押切駅(☎24-1012)へ連絡してください。

□鈴木演芸観賞と東京名所めぐりの旅

・期 日/10月27日(日)～28日(月) <1泊2日>

- ・募集人員/45名
・旅行費用/37,000円

□伊勢神宮参拝と鳥羽・二見ヶ浦の旅

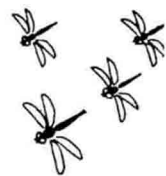
・期 日/11月16日(土)～17日(日) <1泊2日>

- ・募集人員/40名
・旅行費用/59,800円

村史編さんほれ話(その十六)
かくれた先人『星野日子四郎』(二)
『清水平作氏随想』自伝ひととなり『より』

父はそういう家の出であつたといえ、儒教を家学とした清水家における父の気位といつたら、言うを俟(ま)たぬだろう。特に星野家といえ、私の母の家を語らねばならず、母方の(外山家)祖父為二郎の兄弟だったということになる。ところで、それが星野家とどう関係あつたかということになって、私は飽くまで十郎の三男とあつた日子四郎を追うことになつた。

寄人(よりんど)外山且正であつても、やはり母方の家から出た方なんである。四姓の藤原朝臣(あそみ)を名乗っていた。それで何はともあれ、外山家の系図をあれやこれやと、資料もなしに書こうとする困難さをひどく感じたものである。系図となると又、こんなに複雑なもんだと腹にこたえたものだ。
清水家が、特に長岡の河合継之助、互尊文庫との関係はわかるけれども、手許に資料文献というものがなかつたための困難は、まさしく想像以上であつた。(つづく)



▼九月に入ったとたん、秋雨前線の影響で雨続き。あの八月の記録的な猛暑がうそのようですが、寒暖の差が激しいこの頃、体調を崩さないよう健康にはくれぐれもご注意を。
▼毎年、敬老の日になみ「長寿番付」を作るとともに、上位六名の方の顔写真を撮らせていただいています。今年も撮らせたの寝たきりという方は一人もおられなく、皆さんお元気。本村では、これまで百歳を超えた人がいませんので、ぜひ、百歳を目標にしてください。これからもお元気でお過ごしください。

編集後記



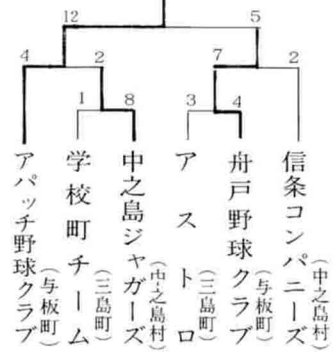
人口の動き

Table showing population statistics as of August 31, including total population, male/female counts, and household numbers, with changes from the previous month.

第4回 近郷親善野球大会

・期日/8月18日(日)
・会場/与板町スポーツ広場 与板小学校グラウンド

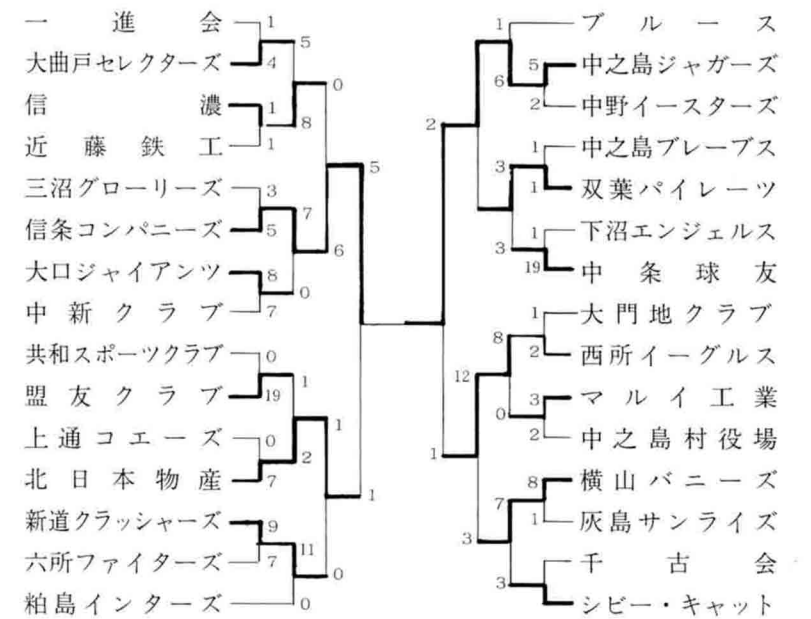
＜優勝＞ アパッチ野球クラブ
＜準優勝＞ 舟戸野球クラブ
＜第3位＞ 中之島ジャガーズ 信条コンパニーズ



第4回中之島村野球連盟杯 争奪トーナメント大会

開催期間 7月21日～8月14日

＜優勝＞中之島ジャガーズ
＜準優勝＞信条コンパニーズ
＜第3位＞北日本物産
＜第3位＞西所イーグルス



野球大会結果から

大竹邸記念館開館日

●第1・第3金曜日、第2日曜日
●午前10時～午後3時

民俗資料館開館日

●毎月5日・15日・25日
●午前9時～午後4時